Ⅱ　貸借対照表に関する事項

１．有価証券関係

⑴　売買目的有価証券

（単位：円）

区　　分	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	240,120,000	—

㈱　当期の評価差額△8,100,000円は、預り寄附金にて整理しております。

⑵　満期保有目的債券で時価のあるもの

（単位：円）

区　　分	種　　類	貸借対照表計上額	決算日における時価	差　　額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	5,157,120,937	5,296,736,000	139,615,063
	地方債	49,943,249	51,005,000	1,061,751
	政府関係機関債	149,897,857	151,935,000	2,037,143
合　　計		5,356,962,043	5,499,676,000	142,713,957

⑶　満期保有目的債券の決算日後における償還予定額

（単位：円）

区　　分	１年以内	１年超５年以内	５年超10年以内	10　年　超
国　　債	0	0	1,300,000,000	3,880,000,000
地　方　債	0	50,000,000	0	0
政府関係機関債	0	150,000,000	0	0
合　　計	0	200,000,000	1,300,000,000	3,880,000,000

２．退職給付関係

⑴　採用している退職給付制度の概要

当事業団は退職一時金制度を設けております。厚生年金基金には加入しておりません。

⑵　退職給付債務に関する事項

（単位：円）

区　　分	平成21年３月31日現在
退職給付債務	1,037,012,799
退職給付引当金	1,037,012,799

⑶　退職給付費用に関する事項

（単位：円）

区　　分	自　平成20年４月１日 至　平成21年３月31日
勤務費用	60,861,415
利息費用	22,492,466
数理計算上の差異の費用処理額	△　2,454,472
退職給付費用	80,899,409

⑷　退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区　　分	平成21年３月31日現在
割引率	2.0%
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準
数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理方法	発生年度に一括処理

Ⅲ　損益計算書に関する事項

前期損益修正の内容

前期損益修正益として、償却処理した未収貸付金利息の回収により123,380,822円を計上しております。

Ⅳ　キャッシュ・フロー計算書に関する事項

１．資金期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	13,458,187,854円
定期預金	△　1,626,500,000円
資金期末残高	11,831,687,854円

２．重要な非資金取引の内容

受配者指定寄付金として受入れた現物寄付金	615,913,997円
受配者指定寄付金として配付した現物寄付金	615,913,997円

Ⅴ　重要な債務負担行為

該当する事実はありません。

Ⅵ　重要な後発事象

該当する事実はありません。